

# 美作支部 委員会活動実態調査

第3回美作支部司書部会研修会 2012年10月)

	A校	B校	C校	D校	E校	F校	G校	H校	校	J校
顧問人数	1人	5人	2人	3人	3人	2人	3人	3人	4人	6人
委員人数	1クラス 合計 25人	1クラス 2人 合計 24人	1クラス 2人 合計 22人	1クラス 2人 合計 52人	1クラス 2人 合計 32人	1クラス 2人 合計 30人	1クラス 2人 合計 22人	1クラス 2人 合計 42人	1クラス 1人 合計 21人	1クラス 2人 合計 30人
委員任期	6ヶ月	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年	1年
役割分担	していない	●図書係 ●読書係 ●広報係 ●イベント係 各係6名ずつ 一応分担としてはわかれていますが、実際は全員で取り組んでいる。 ●図書館の掃除	●カウンター当番 休休み2名、放課後2名～4名 ●今月の特集コーナーの作成 月に2名 ●毎月発行する図書だよりの 図書委員会がすすめる本の掲載 月に2名	していない	していない	● 図書だよりの読書案内 (3年生) ● 学校誌の原稿依頼、原稿回収、編集 (1, 2年生) ● 図書館への購入希望図書アンケート (全員) ● 自由課題の読書感想文の募集・延滞 図書の督促 (全員)	● 図書だよりの作成係 (5名) ● 企画・運営係 (カルタ会) (4名)	していない	● 広報係 図書だよりの発行、図書委員おすすめの本の展示) ● 図書委員全員を5グループ 各10人)に分けて、年間通じて10回 各グループ2回担当)の図書だよりの発行・おすすめの本の展示を行う。	
活動曜日時間	月～金曜日 昼休み、放課後	掃除は各担当曜日	月～金曜日 昼休み、放課後		木曜日 放課後		月 火 木 金 16:00～16:20 放課後が無理ならば昼休憩時	月～金曜日 昼休み、放課後	カウンターは各担当曜日	
1年間の活動の流れ	各クラスから委員が選出され、各種委員会日に担当教員が委員長・副委員長・書記をきめて、半期の目標を決める。委員が図書館へ行ける曜日と時間帯を決める。 図書委員の担当業務としては、昼休み時間は貸出の手伝い、放課後は、本の整理や、本のバーコード貼り、新刊案内板の作成を行う。	●6月・・・ブックトーク (3年生) ●7月～9月・・・学校祭文化の部の参加 (今年は除籍した本を古本市として出店) ●11月・・・ブックトーク (1・2年生) その他 ・月一ペースで図書委員会だよりを発行 各クラスごとに担当)	●4月・・・図書委員会会議 委員会活動の内容確認)春の読書キャンペーン活動 ●5～6月・・・廃棄図書の手伝い 書名の書き出し、廃棄図書の運び出し) ●8～9月・・・文化祭の準備、発表 ●10月・・・秋の読書キャンペーン実施 ●11月～12月・・・製作活動 今までは、ブックカバーの作製、ブック	学級文庫の管理、点検 ・夏休みの読書感想文用図書の紹介 文化祭の上映映画の決定 PR活動 ・しおりコンクール 秋の読書週間) 図書委員のオススメ本紹介	●4月・・・委員会、委員長、副委員長選出。活動内容を話し合う。 ●5月・・・生徒総会で委員会方針発表 ●6～7月・・・東雲祭 文化祭)に向けて、図書委員会の出し物、内容決め。生徒に原稿を出してもらおう。 ●8月・・・東雲祭文化の部、展示物作成 ●9月初旬・・・東雲祭文化の部展示 ●9～2月・・・LHRでの読書活動促進、呼びかけ ●10月・・・芸術鑑賞金の補助 年間を通して、図書館だよりの中の原稿依頼(心に残った本)	●6月・・・図書館への購入希望図書アンケート ●8月・・・登校日)自由課題の読書感想文の募集 延滞図書の督促 ●9月・・・学校誌の原稿依頼 ●12月・・・学校誌原稿回収 ●1月・・・学校誌編集 ●2月・・・学校誌校正 ●3月・・・学校誌発行 3/1 ● 図書だよりの読書案内は毎月1回	●6月・・・第1回朝読書週間のPR-ポスター作り ●7月・・・図書委員と希望者によるブックハンティング ●8～9月・・・あがりん祭 文化祭)の準備 古本市、展示等) ●10月・・・第2回朝読書週間のPR-ポスター作り、朝読書週間に向けての図書だよりの作成 図書委員のおすすめの本) ●1月・・・カルタ会 企画・運営	●1学期・・・読書アンケート 一斉書架整理 ●2学期・・・十六夜祭文化の部運営の手伝い、読書会 (1, 2年生) ●3学期・・・古雑誌市 年間通じて 展示コーナー作成、新着図書コーナー作成 掲示板での案内)、返却 図書の排架、新着図書の受入作業 蔵書印やバーコード貼りなど)	●4月・・・係り決め ●5月・・・係り作業開始 ●6月・・・朝の読書・1学期読書会 委員会だよりの発行 ●7月・・・蔵書点検 店頭読書 ●9月・・・峰南祭準備 図書委員会交流会の参加 (県立図書館) ●10月・・・朝の読書 峰南祭準備 委員会だよりの発行 ●11月・・・峰南祭・LHR読書会 2学期読書会 2学期読書会 ●1月・・・古雑誌市 ●2月・・・3学期読書会 委員会だよりの発行	●5月・・・図書意識アンケート調査 ●6月・・・読書週間、ブックハンティング、図書だよりの発行、展示 各2回) ●7月・・・白雲祭 古雑誌市)準備 ●8月・・・白雲祭 古雑誌市)、ブックハンティング、図書だよりの発行、展示 各2回) ●10月・・・読書週間、図書だよりの発行、展示 各2回) ●11月・・・図書だよりの発行、展示 各1回) ●12月・・・図書だよりの発行、展示 各1回) ●1月・・・図書だよりの発行、展示 各1回)
特徴的な活動	・本年度から、図書館紹介のポスター作りと使用済み切手の収集を行うことになった。 ポスターは、各クラスの図書委員が一枚ずつ四つ切画用紙に自由に書いて担当教員へ提出。未提出のところは、委員長が回収に行く。 ・使用済み切手収集は、カラーの角2封筒を半分に切って表に「使用済み切手入れ」と、年、組みを表記し教室の後ろに備え付ける。	毎年、図書委員会は文化祭で古本市 例年は購読している雑誌と先生 生徒から集めた本)をしているのですが、今年は除籍した本も含め1冊10円で販売しました。除籍作業と販売を生徒たちで行い、3450円の売り上げは東北へ本を送る 学校図書館げんきプロジェクト)へ義援金として寄付しました。 ・図書委員会だよりを自分たちで企画させ、執筆まですべて任せます 印刷だけは司書で、出来るだけ手を出さないようにして分、オリジナルの案が生まれたり面白いです。最初は面倒くさがったりしますが、完成すると褒められるので楽しいみたいです。	・本校の先生方に「高校生に読んでほしい本」を50冊選んでもらい、中から20冊読破すると粗品を進呈する。 以上についてのポスター作製 本のディスプレイ	・特に力を入れて取り組んでいる活動ではありませんが、図書委員のオススメ本)があります。生徒のオススメ本は人気があり図書館では選書していないジャンルだったり貸出や話題性もあるので今後もつづけていきたい。	・図書委員の活動がこれまであまり活発でなかったが、今年度より、それぞれのクラスやあるいは全校生徒に対して、図書委員の活動が見えるようにしている。図書だよりの、学校誌(関係) それにより、図書委員生徒の自己肯定感が高まるようになることを、顧問は期待している。		・本校の委員会は以前よりほとんど活動がなく、秋のLHRでの読書会がほとんど唯一の活動となっていた。読書会は1・2年生全クラスで行い、毎年いろいろ方法を変えて行っている。主筆は顧問の先生) 昨年) 1年生は委員会生徒が集団読書用図書からクラスごとに種類を選び、先に読んで話し合うテーマを決めグループで話し合う。 2年生は、委員会生徒がクラスごとに本を1冊選び、その本の書き出しを使って、それぞれ新しい話を作成する。 (今年) 1年生はピリオリバトルを行う予定。委員生徒はクラスで司会をする。	・本校の委員会は以前よりほとんど活動がなく、秋のLHRでの読書会がほとんど唯一の活動となっていた。読書会は1・2年生全クラスで行い、毎年いろいろ方法を変えて行っている。主筆は顧問の先生) 昨年) 1年生は委員会生徒が集団読書用図書からクラスごとに種類を選び、先に読んで話し合うテーマを決めグループで話し合う。 2年生は、委員会生徒がクラスごとに本を1冊選び、その本の書き出しを使って、それぞれ新しい話を作成する。 (今年) 1年生はピリオリバトルを行う予定。委員生徒はクラスで司会をする。	峰南祭 毎年展示の部で賞をとっている。夏休みから準備をしている。今年はマンガをテーマにした展示をする。 ①ブックハンティング 各グループごとに購入図書のテーマを決める。テーマにあたっての情報収集、ネット書店実地調査など)、各グループに同額の予算を与え、仕入れる。 ②広報活動 各グループごとにディスプレイスを与え、ディスプレイ技術を競う。各グループごとに購入した本の貸出の促進をはかるため、クラス等で宣伝活動を行う。 ③決算 仕入れた商品について、貸出1回あたりのコストを計算し、順位表彰する。	売上コンクール (目的) ・利潤(貸出)を低コストで達成する手腕を、また個人個人に貸出数UPへの意欲を身につけさせる ①ブックハンティング 各グループごとに購入図書のテーマを決める。テーマにあたっての情報収集、ネット書店実地調査など)、各グループに同額の予算を与え、仕入れる。 ②広報活動 各グループごとにディスプレイスを与え、ディスプレイ技術を競う。各グループごとに購入した本の貸出の促進をはかるため、クラス等で宣伝活動を行う。 ③決算 仕入れた商品について、貸出1回あたりのコストを計算し、順位表彰する。
委員会活動について、改善したい点、困っている点	・困っている点・・・図書館の曜日分担当表を作成しても、昼休み担当希望が多く、図書室が狭いこともあり大勢来てても居場所が無いため仕事にならない。 ・任期が短いので何かを造り上げるといった目標が掲げられない。	・図書館の掃除は図書委員が担当しているが、1人当たり1週間に1日しか担当の日がないので、毎日ではないというのもあり忘れる生徒が多い。 ・図書委員会の集まりに全員がそろることが少ない。大体の生徒は集まるのだが、来ない生徒は後日来たります。	・カウンター当番に来る生徒が決まってきた。 ・こちらから指示しない限り、自主的に動くことしない生徒が多い	・以前は館内の整理係を決めていたが決められた時間になかなか生徒がそろわなかった。 放課後は部活動に参加している生徒が多くまた進学コースは7限まで毎日あるので決められた時間の活動が難しくお昼休みに生徒を集めてオススメ本などの紹介は用紙を配布し後日持参というかたちになっている。	・委員に召集をかけても来ない生徒がいること。 ・依頼した原稿などを書いて提出しない生徒がいること。一方、忙しい中でもきちんと仕上げてくる生徒もいる中で、ペナルティもなく、そのままになっていること。	・放課後に実習や補習等の指導があるために、図書委員生徒への顧問による十分な指導が出来ない状態である点。	・部活や補習等が忙しく、なかなか委員会活動に参加できない生徒が多い。屋休時でもよいと呼びかけても来ない生徒がいる。委員会活動を手伝いしてもらっているという状態なので、もつと自分たちで計画して活動できるように変わってほしい。 ・図書当番に来ない生徒をいかに来させるかも課題である。	・委員会活動があまり活発ではなく、校内でも文化委員会は特にすることがないという状態になっている。もつと活動して欲しいと思い、図書当番をさせたり、徐々に活動を増やして欲しいところだが、まだ図書館の仕事をお手伝いしてもらっているという状態なので、もつと自分たちで計画して活動できるように変わってほしい。 ・図書当番に来ない生徒をいかに来させるかも課題である。	・本好きではない生徒も多く、モチベーションが低いのが難点。当番や係の仕事をさぼる生徒が多い。顧問の教員もいるが、普段まっただ指導にかかわらない。司書任せなので、負担が大きい。	・年間を通して、図書だよりの発行と展示は毎年行っているが、担当時期を年度当初に決めているにもかかわらず、呼び出さないとかない 委員としての責任感がない。 ・全読書会をしないのに、図書委員になっている生徒が多いため、広報力・選書選びに欠ける。読書週間はポイントが2倍になる程度なので、読書会やグッズ作り講習会などが開けたらよい。
委員会活動で今後取り組んでみたいこと	現在のところ、特になし	図書館にもっと来てもらうよう、啓発活動をしたい。 図書委員会だよりの他に良いものはないか?	蔵書点検と一緒に取り組みたい	図書課の教員との連携も必要だが、他校の活動も参考にさせていただき活発な活動になるようにしたい。 展示活動など	LHRを使った読書会		・図書だよりをもう少し生徒と協力して作成してみたい。 ・林野高校の図書室は生徒のいる教室から離れた場所にあり、特に4階ということからなかなか生徒が気軽に寄れない場所にあるが、3年間一度も利用したことのない生徒もいる状態。少しでも図書室へ寄ってもらえるような掲示物や飾り付けなどを、廊下などに飾ってみたい。	・ピリオリバトル 委員会交流会 読み聞かせボランティア 出張図書館 教室の近くまで本を運んで貸出する)	読書ボードの作成 幼稚園や小学校への出前をしておはなし会などをやる。	・今年、幼稚園での読み聞かせを企画していたところ、幼稚園側からは了承が得られるまで(に話が進んだが、幼稚園と本校の学校行事等の兼ね合いで日程調整がうまくいかず、企画倒れになってしまったので残念でした。 来年度は、地域とのボランティア的な活動を行えたらと考えている。